

ちばさぽ からの お知らせ

■まちなかボランティア養成講座(略称:まちボラ) ボランティア「はじめの一步」

「ボランティアって、なんだかハードルが高い」とお感じの方にこそ、来ていただきたい講座です。「講義」で基本的なことを学んだ後、実際にイベント等の会場で、外国人や障害のある方とのやりとりを体験する「実習」を2回、これで、「修了証」「まちボラバッジ」等が受け取れます。はじめの一步を踏み出すキッカケを、ぜひこの講座で。

日 時 ▶ 2021年10月30日(土) 13:00~16:30(講義)

会 場 ▶ 土気あすみが丘プラザ3階 会議室1
(千葉市緑区あすみが丘7-2-4)

定 員 ▶ 10名(お申込み先着順) 参加費 ▶ 無料



奥山淳さん
メジカラネット
代表理事



小亀さおりさん
元シンガポール航空
客室乗務員

■「専門家による個別相談」のご案内

市民公益活動に関する5つの分野の専門家と一対一で話ができる無料の個別相談を、通年で行っていきます。分野と日時は以下のとおり。完全予約制(開催日の一週間前の18時締切)ですので、お申込みの上ご利用下さい。また、原則として当センターを会場にして対面方式で行っていますが、オンラインでの実施をご希望の方はご相談ください。

◆日程および時間

- 税理士相談: 毎月第1土曜、第3火曜
 - 行政書士相談: 毎月第2土曜、第4火曜
 - NPO運営・市民活動入門相談: 毎月第2火曜、第4土曜
 - インターネット活用相談: 毎月第3土曜
 - 広報・PR相談: 毎月第5週の火曜・土曜
- ※各日18:00~18:50または19:00~19:50の2枠。
※祝日および年末年始は開催されません。

■市民活動ステップアップ講座 「地域づくりの視点からSDGsを学ぼう!」開催

今回のステップアップ講座のテーマは「SDGs」。言葉を目や耳にする機会は増えていると思いますが、市民活動や地域づくりを行う上で、どのように意識したらよいのでしょうか?本講座では、SDGsとは何かの基礎知識を得る講義に加え、団体の活動とSDGsとのつながりを考えるワークも行います。市民活動の価値をより高め、「誰ひとり取り残さない」社会の実現について考えるきっかけとしませんか?「オンライン参加(Zoomを利用)」と、「会場にお越しになって対面参加」のいずれかの方法が選べます。

日 時 ▶ 2021年10月9日(土) 10:00~12:00

会 場 ▶ オンラインおよび千葉市民活動支援センター会議室

講 師 ▶ 星野智子さん(一般社団法人環境パートナーシップ 会議 副代表理事、チームSDGs稲毛)

定 員 ▶ オンライン30名程度、対面8名(お申込み先着順)

締 切 ▶ 10月6日(水) 18:00 参加費 ▶ 無料



■話し方実践講座

コロナ禍で、オンラインが多くなったとはいえ、会議やグループワークで、要領を得ない話し方や、つい長々と話してしまった経験はありませんか?『即興スピーチ術』を出版した講師が、皆さんのお悩みを解決します。ぜひ、ご参加ください。

日 時 ▶ 2021年11月29日(月) 13:30~16:30

会 場 ▶ オンラインのみ(Zoomミーティングを利用)

講 師 ▶ 大嶋友秀さん(株)スピーキングエッセイ代表取締役

定 員 ▶ 40名(定員を超えた場合は締切後抽選)

締 切 ▶ 11月15日(月) 18:00 参加費 ▶ 無料

対 象 ▶ 千葉市在住・在勤・在学・在活動の方でZoom経験者



○お申込み方法(すべての講座・事業共通)

千葉市民活動支援センターまで、メール、FAX、TELにて、以下の項目をご連絡ください。

- ①講座名、②お名前、③ご住所(市区町村名まで可)、
- ④連絡先(電話またはメール)、⑤所属団体(あれば)

※オンライン参加を希望の方は、メールで申込み下さい。



災害とバリアフリー

災害のニュースが毎日伝えられる中、何かあった際の「安心」について考える上で、バリアフリーの視点は不可欠だと痛感します。避難所で、目の見えない人や足の悪い人は安心して歩けるのか、段ボールの避難ベッドは、体の不自由な人にも使えるか、支援の物資の配布に、日本語だけの貼り紙やアナウンスだけでいいのか、赤ちゃんを連れた人にはどうか……。

不自由のない人でも、避難所では無数の「困った」に直面するもの。まして何らかの「違い」を持つ人にとって、その悩みは大きくなります。

千葉市民活動支援センターには、防災や避難所運営に関わる活動をしている団体や、障がい者や高齢者の支援に取り組む団体が多数登録しています。こうした団体が連携し、情報を発信・共有することで、千葉市の「安心」レベルを上げることができるのではないのでしょうか。マッチングの一つの視点になりそうです。

編集後記

■2021年の夏は、猛暑に災害にと緊張続きでしたね!そんななか、秋の気配を感じると、なにか“ほっと”するこの頃です(さ) ■台風明け、骨だけになった傘が街路樹の根元に。まるで贅肉を削ぎ落とした修験者のように見えました。煩惱みれの日々を猛省。(や) ■久しぶりに「印刷通販」を利用。キャンペーン中とは言え料金が激安だったので、消費者としてはうれしい反面、どこかで“ひずみ”が生じていないか気になってしまいました。(は) ■コロナワクチン、2回接種終わりました。何となくホッとしています。(か) ■セミの声から虫の声に、桜→向日葵→秋桜、家にこもっている間に季節が移り変わります。(な)